

# 確実に増えています。リサイクル

増え続ける可燃ごみを少しでも減らすことと、再資源化を目的とした「リサイクルステーション」などでの回収もどんどん進めています。  
リサイクルステーションの現状を報告します。



## リサイクルステーション年度別回収状況

単位：kg

年度	新聞	雑誌・チラシ	ダンボール	牛乳パック	古着等	計
15	88,100	187,190	47,080	1,450	15,516	339,336
14	74,350	153,360	39,590	1,260	14,076	282,636
13	57,700	115,430	29,770	932	6,198	210,030
12	33,510	62,730	14,640	580	10,050	121,510

15年度に回収された8品目のうちもっとも多いのが、雑誌・チラシで187、190キログラム、次に新聞が、雑誌・チラシで187、190キ

15年度の回収実績は雑誌や新聞、ダンボールなど8品目で合計339、336キログラムも回収されました。これは、前年度の1・2倍、2年度と比較すると2・8倍にもなります。

今年で5年目を迎えますが、市民の皆さんのリサイクルへの関心も高まってきており、年々回収される量が増えています。

今年で5年目を迎えますが、市民の皆さんのリサイクルへの関心も高まってきており、年々回収される量が増えています。

### ■浸透してきたリサイクル

リサイクルステーションは、家庭から出される資源ごみの再資源化を進めるため、市生活学校（代表 大島愛子さん）が中心となり、平成12年6月から、毎月第1日曜日に開催しています。

### おねがい！

資源回収については、市内各小中学校でも開催していますので、ご利用ください。  
今月の各学校の資源回収日は、かわら版17ページをご覧ください。

詳しくは、広報6月15日号で紹介いたします。

「きらきらエコハウス」と名付けられ、新たなリサイクルの拠点となります。

これは、「みのかも環境まちづくりプラン」のファーストアクション事業のひとつで、エコハウスプロジェクトとして、リユース・リサイクルの拠点づくりをしていくものです。

また、6月からは毎週水曜日も、「リサイクルステーション」のほかにも、資源となるごみの回収が始まります。

### ■リサイクルの拠点が

増えます

間が88、100キログラムとなっています。この3品目で、回収量全体の81割になります。  
なお、4月から太田橋北詰めの旧日本ラインシュロス駐車場で開催するようになりました。



最近では、「みのかも菜の花の会」のみなさんの協力により、廃食油の回収も順調に進んでおり、こうした活動を通じて1人ひとりがリサイクルに心がけるようにしたいです。

最近では、「みのかも菜の花の会」のみなさんの協力により、廃食油の回収も順調に進んでおり、こうした活動を通じて1人ひとりがリサイクルに心がけるようにしたいです。

次に、このリサイクルステーションが無かったとしたら、大半のリサイクル用品が再資源化されず、ごみとして処理されていたと思うと、やってきて良かったと思います。



市生活学校代表  
大島 愛子さん

### ■リサイクルの

気持ちが大切

リサイクルステーションも、平成12年に始まって以来、市民の皆さんに、この活動が浸透したこともあり、リサイクルされる資源が多くなっています。